

再び電車従業員諸君に告ぐ

11.3.27

我等は昔に廣くは選挙に於て、諸君は自らの
 の権利によりて、今日の我等を選挙せられたる
 ばかりに非ず、我々の選挙権を行使せしめ、
 諸君の権利の行使を促し、その爲め、無
 し、勝多武へ人事を結集した
 社のさん底に苦しめ、諸君に與へ我々の、
 この選挙に勝たせ、こうした我等の宣傳により、勝
 るかな、労働組合組織の権限は全従業員にあり、既に
 明瞭に示してあるものもある。

我等の運動は、今迄三期に入つた。その運動に入る
 に先づ、先づ、大阪市電車の我等の運動に對する意向
 を求めた。左にその概要を記せん。
 労働組合の運動は
 「労働なる労働組合運動には進んで、我々がこれを、決
 して反對する者ではない。」
 佐竹電機部長は
 「従業員の地位の向上は、必ずしも労働組合のみに限
 らない。恐らく現業員組合は、必要は、あることだ。

日 時 二月二十六日 午後六時開會
 電車従業員宣傳
 演 說 會
 場 所 天王寺公會堂

- 辯 士
- 大阪社會問題研究員 村島名義
 - 大阪毎日新聞記者 阿村久成
 - 大阪朝日新聞記者 阿村久成
 - 神戸同朝工組 尾留成
 - 大日本労働組合連合会 木弘
 - 大阪労働組合連合会 東注非民之
 - 日本労働組合連合会 長村非民之
 - 電業員組合連合会 理事 中木村孝次
 - 電業員組合連合会 理事 村義五
 - 電業員組合連合会 理事 明良

主催 電業員組合本部
 後援 日本労働組合連合会 大阪聯合会

ならんと思ふ、が然し従業員が自發的に組合を組織
 せんとする事の自由まで取て、殊しようはせな
 こつて居る。
 我等は、二月二十六日より、天王寺公會堂に於て
 第一回の演説會を開催し、こうした兩氏の意見を傳ふ
 るに、我等労働者の意見を述べ、諸君に二選の光明
 明を與へんと欲す。然つて諸君は、思ひやられ、嚴正な
 る演説に依り、諸君のむむ可き、ほんごうの道をしつか

り、必要なくてはならぬ。
 労働組合は、先づ、日本の労働者に對する、我
 等への、確たる手続を、我等の運動
 に對する、確たる手続に、今後は決して、
 なる事、或いは、せめて、
 して、
 我々の、
 のかに見ゆる、ちう一思の努力だ。

大阪市南區天王寺五丁目五番五十四一
 (電車電停味原側發着所西ノ口)
 電業員組合本部